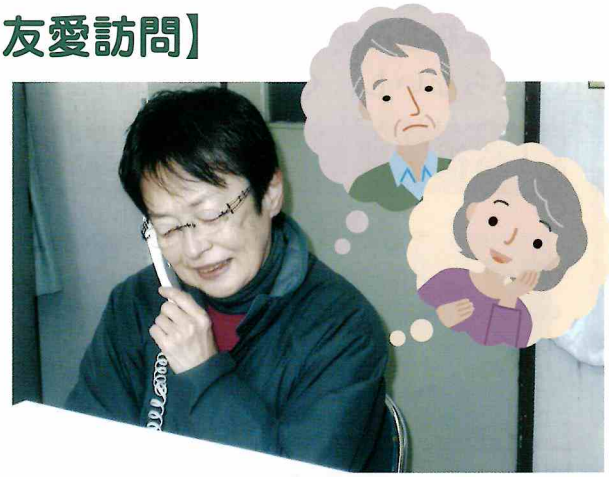
福祉おびつ

第45号
令和３年３月31日発行
小櫃地区社会福祉協議会
TEL/FAX 0439-35-2940
編集：広報委員会

令和2年度事業報告

令和２年度は新型コロナウイルス感染防止の対策や、緊急事態宣言の影響を受けて、当初計画していた敬老会をはじめとする事業の多くが中止となり、開催を心待ちにされていた皆様には大変申し訳ございません。尚、コロナ禍においても幾つかの事業を開催する事ができましたので、本誌にてご報告させていただきます。

【安否確認事業・ふれあいコール/友愛訪問】



在宅で一人暮らしのご高齢な方の安否を確認するために、毎月電話でお話ししています。定期的にかかってくる電話を、楽しみに待っていてくださる方もおります。

また、年の瀬には75歳以上の一人暮らし高齢者や、80歳以上の高齢者世帯を担当の理事が訪問し、どんな風にお過ごしいただいているかなどお話ししています。

【小学生のお便り事業】

青少年の活動を支援する事業の一環として、小櫃小学校の４年生に年賀状を書いてもらい、地域で一人暮らしをされている高齢者にお届けしています。おもいがけず子供たちから届いた年賀状に、お年寄りから喜びの声が寄せられています。

【マンパワー養成事業】小学生の福祉体験
～令和2年9月19日（水）実施～

小櫃小学校４年生の児童19名が、視覚障害のある方の話を聞き、アイマスクの説明を受けたり、車いすの体験をする福祉体験学習を行いました。障害への理解を深め、福祉意識の啓発につなげています。

この行事に地区社会福祉協議会の役員も参加し、体験学習を支援しました。

卒寿者の紹介

今年度小櫃地区に於いて90歳を迎えられた方が29名おられましたが、コロナの影響で敬老会や卒寿の集いの開催も、残念ながら出来ませんでしたので、インタビューにお答えいただきました。質問の内容は以下の５問です。

① 元気・長寿の秘訣　②健康管理　③心がけていること
④日常の楽しみ　⑤ストレス発散法

【山下喜一さん・きみさん/上新田】*ご夫妻おそろいで卒寿を迎えられました。

① 日光浴、十分な睡眠（19時半から７時半まで）
② 毎日の畑しごと
③ 若い頃から肉よりも魚をよく食べる
④ 奥様：踊り　ご主人：午前中は新聞を読み、午後は昼寝とテレビ、毎日の晩酌に焼酎お湯割り１杯
⑤ 怒らないし、くよくよしないこと

【高橋士津さん/戸崎】

① くよくよ考えない。
② 特に何もしていません。
③ 好きなことを思う存分やることです。
④ 作った作物をあげて喜んでもらえるとうれしい。
⑤ くよくよ考えないので、ストレスがたまりません。

見守り訪問インタビュー

小櫃地区社会福祉協議会では毎年３回75歳以上でお一人暮らしをされている方をお尋ねして、お困りごとなど無いかお話ししています。今回はインタビューにお答えいただきました。質問の内容は以下の３問です。

㋐ 日常の楽しみ ㋑ 一人暮らしで困っていること ㋒ 有ったらいいと思う福祉サービス

【笹本恵子さん/賀恵渕】

㋐ご近所や同級生との茶飲み会　お孫さんとの食事
㋑不用心　体調を崩したとき心細い
㋒重いものを動かすとき　大根など重い買い物
週２回のゴミ出し

【木村元吉さん/寺沢】

㋐娘夫婦とのドライブと食事、カラオケ、畑仕事、小鳥のお世話
㋑買い物が不便です。
㋒今は息子がやってくれて大丈夫ですが、買い物かな…。

小櫃地区で活躍するボランティア紹介

私たちは地域でボランティア活動の輪を広めようと、日頃活動しています。本号では、地域で活躍するボランティアグループに登場いただき、活動内容を①～⑥にご紹介いただきました。

① 名称　②活動開始時期　③人数　④メンバー構成　⑤活動内容　⑥今後の抱負

みのわどんぐりの会

① みのわどんぐりの会
② 平成20年12月
③ 現在９名
④ 元箕輪婦人会の仲間
⑤ 私たち９名を世話人とし、地区の年配者の方を参加者とし、年３回（花見､映画会、クリスマス会）を開いています。また、自治会館の花植えも行っています。
⑥ 世話人も参加者も高齢者になり、人数も減ってきましたが、細く長く続けていけたらいいと思います。

そうじいや

① 小櫃地域ふるさと活性化組合（通称：そうじいや）
② 平成26年１月11日
③ 30名
④ 名前の通り掃除をする30歳代から70歳代のじじいどもの集まりです。
⑤ 小櫃のふるさと環境整備（国道410号周辺に併設されている歩道の整備と維持、通学路の植栽及び整備他）
⑥ 作業人員の確保には苦労するので、除草作業が少しでも楽にできるような機械を手に入れたい。また、君津の東の玄関口、小櫃がきれいでありますよう､もう少し若い世代に声をかけてメンバーになってもらい､世代交代をしていきたい。

生美の里

① 市有地（生美（うぶみ）の里）の環境保全活動
② 平成16年頃
③ 当初は35名程度でしたが、高齢化に伴い現在は20名前後です。
④ 上新田自治会長を中心とした有志
⑤ 市有地（生美の里）の草刈り等、環境の保全を行っております。当初は､２町の面積でしたが、高齢化及び参加者の減少により、現在は約２反に縮小されました。草刈は４月から10月までの間に５回実施しています。
⑥ 自然の環境を後世に継承すべく、今後も自治会員の協力を頂き、活動を継続していければと思います。

お知らせ

君津市社会福祉大会標語コンクール受賞者紹介

毎年文化ホールで開催されている君津市社会福祉大会は、コロナ禍で緊急事態宣言のため中止となりましたが、市内の小中学生による標語コンクールにおいて、小中学生が素晴らしい標語で応募し、最優秀の市長賞を含めて当地域から４名の受賞がありました。

君津市社会福祉協議会「ほのぴー」

君津市長賞

「差しのべる その手で広げる 福祉の輪」　上総小櫃中学校３年　本吉　悠人さん

優秀賞

「大じょうぶ こまっていたら 声かけを」　小櫃小学校４年　須藤　咲さん

「支えあおう 地域のために みんなのために」　上総小櫃中学校２年　本忠　美咲さん

「助け合い 未来につながる 地域の輪」　上総小櫃中学校３年　原田帆乃佳さん

寄　付

令和２年度小櫃地区自治会連絡協議会様より、ご寄付いただきました。お寄せいただきました浄財は、本会の貴重な財源として有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

令和3年度主要事業

先の見通せないコロナ禍ではありますが、開催方法などを工夫して多くの事業に取り組んで行きます。

事　業　名	開催時期	事　業　名	開催時期
役員研修	通年	敬老会	10月
青少年活動支援事業	7月、9月、12月	見守り訪問	7月、12月、2月
広報誌の発行	4月、10月	友愛訪問	12月
ふれあいコール安否確認	通年	男の料理教室	年3回
バスハイク	10月	にこにこサロン	年6回

当地区では、君津市地域福祉計画のもとに、2019年から2024年までの５ヶ年計画で「地域ぐるみでボランティア活動の輪を広めよう」を重点目標に掲げ、地域の様々な団体や組織が活動の輪を広め、互いに支えあいや助け合いの心を持ち、ボランティア活動や地域活動に、連携して取り組んでいます。

今年度の敬老会は10月10日(日)に開催予定です。詳細は改めてお知らせいたします。

※小櫃地区社会福祉協議会の事業は、君津市社会福祉協議会からの助成金を主な財源としております。